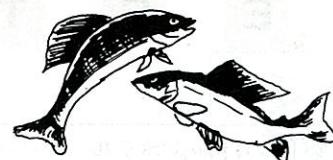


ニシウオノハナ



三崎出張所 神原 勇

ニシウオノハナ

分類: サケ目 サケ科
学名: *Thymallus thymallus*
学名: Grayling

ヨーロッパから北アジアにかけて分布する淡水魚で比較的大きな湖沼、河川の中流域、山間の溪流等広い生息域をもつ。体型はマス型で体長の $\frac{1}{3}$ にも達する大きな背鰭とサケ科特有の脂鰭により他属との識別は容易である。体表面は粗い鱗でおおわれ時には微に五色の色彩を呈することもある。ヨーロッパ各地で養殖されている。小魚、魚卵、水生昆虫、ミミズ等を捕食するが極めて貧食で水面近くの昆虫を捕食するため水面に飛び出る事もある。この魚肉はタチジャコウソウの香りがあるとして珍重される。体長130cm、10kgに達する同属のものにバイカル湖産のバイカルニシウオノハナ: *T. arcticus baicalensis*がある。



バイカルニシウオノハナ

